

第123回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2024年4月23日（月） 10:00～11:35

2. 場 所：オンライン会議（Teams）

3. 出席者（出席14名／欠席9名）

	役割	氏名	所属学協会	出欠
1	議長	南 裕二	電気学会	出席
2	副議長	石川 孝重	日本建築学会	出席
3	副議長(副)	塩原 亮一	日本技術士会	出席
4	幹事(主)	横山 真吾	電気学会	出席
5	幹事(副)	鎌田 潤一	日本建築学会	出席
6	幹事(副)	桑江 良明	元議長 日本技術士会	
7	委員	大澤 和敏	公正研究推進協会	欠席
8	委員	皆川 勝	公正研究推進協会	出席
9	委員	難波 由樹	電気学会	出席
10	委員	森下 壮一郎	電子情報通信学会	出席
11	委員	木下 宏揚	電子情報通信学会	出席
12	委員	伊藤 和也	土木学会	
13	委員	三輪 準二	土木学会 専務理事	欠席
14	委員	檜山 爲次郎	日本化学会	
15	委員	後藤 達平	日本化学会	
16	委員	夏 恒	日本機械学会	
17	委員	佐藤 国仁	日本機械学会	
18	委員	大場 恭子	日本原子力学会	
19	委員	中野 智仁	日本原子力学会	出席
20	委員	夏目 賢一	日本工学教育協会	出席
21	委員	鈴木 賢太	日本工学教育協会	欠席
22	委員	吉田 和行	日本非破壊検査協会	欠席
23	委員	村田 裕幸	日本マシニングエンジニアリング学会	
24	学識委員	仙田 満	日本工学会フェロー	
25	財務担当理事	土井 美和子	日本工学会理事会技術倫理協議会 担当	
26	事業担当理事	蘆立 修一	日本工学会理事会技術倫理協議会 担当	出席
27	アドバイザー	長島 昭	元議長	
28	アドバイザー	池田 駿介	元議長 日本工学会フェロー	
29	アドバイザー	大輪 武司	元議長	
30	アドバイザー	日高 邦彦	元議長 電気学会	欠席
31	アドバイザー	三木 哲也	元議長 電子情報通信学会	出席
32	アドバイザー	札野 順	元議長 日本工学教育協会	
33	アドバイザー	松久 寛	元議長 日本機械学会	欠席
34	アドバイザー	草柳 俊二	元議長 土木学会	
35	アドバイザー	吉開 範章	前議長 電子情報通信学会	欠席
36	オブザーバ	鶴原 稔也	電子情報通信学会	欠席
37	オブザーバ	吉沢 清晴	日本技術士会	
38	オブザーバ	岩西 伸介	土木学会	欠席
39	事務局	木暮 賢司	事務局	出席

4. 議題

- (1) 前回議事録（案）について（審議）（技倫資料123-3-1,2）
- (2) 2024年度技術倫理協議会構成について（審議）（技倫資料123-5-1,2）
- (3) 2024年度活動方針案（技倫資料123-6）
- (4) 公開シンポジウムのテーマ案（技倫資料123-7）
- (5) 会員学協会活動報告について（報告）（技倫資料123-4-1,2）
- (6) 次回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
- (7) その他

5. 議事

- (1) 前回議事録（案）について審議し、承認を得た。
- (2) 2024年度技術倫理協議会構成について審議し、下記の通りとなった。
 - ① 電気学会から難波幹事が委員として参画。
 - ② 日本マリンエンジニアリング学会は岡田先生から村田委員へ変更。
- (3) 2024年度活動方針案について説明し、各学協会からの紹介・話題提供の担当学協会や、公開シンポジウムの日程・場所について議論した。
- (4) 公開シンポジウムのテーマ案について説明し、6月までに決定することとなった。
- (5) 会員学協会活動の報告があった（下記参照）。
- (6) 次回以降協議会日程について審議し、下記の通りとなった。
 - ① 開催日の原則は、最終週の月曜日
 - ② 第124回：2024年5月27日（月）
 - * 時間：10:00～12:00
 - * 場所：Teams

第 123 回技術倫理協議会（2024 年 4 月 23 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	<p>3月25日（月）に理工学分科会を開催した。主な議事は以下の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教材単元の内容等について以下の点を確認した。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 新単元「機微技術の管理」について、査読者による原稿修正を行っている。 2) 新単元「農学系の倫理課題」について、すでに作成した構成案に基づいて、執筆を進める。 2. 以下の報告があった。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2024年2月16日に開催された全国公正研究推進会議における理工学分科会「教育研究機関および企業における生成AI活用上の課題」について振り返った。 2) APRIN 共通単元「人工知能に関する倫理」が4月中のリリースを目標に原稿精査が進められている。 3. 今後の取り組みについて意見交換 理工学分科会では新単元「機微技術の管理」で技術のセキュリティについて先鞭をつけつつある。APRIN 全体の共通教材としてゆく方向性について意見交換を行った。
2	電気学会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3/6に「技術者倫理事例集第3集WG」を開催し、ゲラ刷りの初回校正を開始 ・ 3/14の「電気学会全国大会@徳島大学」において、倫理委員会シンポジウム「AIの倫理的な課題と活用に向けて技術者が考えるべきこと」を開催し、4名の各講師からの講演後、南委員長のモデレートによるパネルディスカッションを実施 ・ 3/27に「第73回倫理委員会」を開催し、「技術者倫理事例集第3集WG」の時限延長や拡販体制、また年度事業計画等について審議 ・ 3/28～29に開催された「教育フロンティア研究会@日大駿河台校舎」において、上記事例集のテーマでの発表があり、討論内容を今後作成する講義用資料へ反映予定 ・ 電気学会から幹事1名を追加（難波由樹様（東芝ES））
3	電子情報通信学会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報処理学会と合同で作成している倫理事例集ビデオ（https://www.ieice.org/jpn_r/about/rinrikoryo/code6.html）について、「オンラインエスノグラフィー」（古田雄介様：ノンフィクションライター、大谷卓史先生：吉備国際大学）および「非対称的な関係がある中での人を対象とする研究」（壁谷彰慶先生：東洋英和女学院大）の2件について取りまとめた。近日追加予定（最終確認中）。 ・ 3/12-14の日程で宮古島において技術と社会・倫理研究会（SITE）、インターネットアーキテクチャ研究会（IA）、情報処理学会インターネットと運用技術研究会（IPSJ-IOT）との合同研究会を実施し、越智貢先生（広島大）をお招きして招待講演「情報倫理教育のこれまでとこれから」を主催した。
4	土木学会	
5	日本化学会	
6	日本機械学会	
7	日本技術士会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2/16（金）に倫理委員会を実施した。 ・ 倫理CPD教材の制作に関して議論した。 ・ 5/24（金）PMの技術者倫理シンポジウムの計画を議論した。 ・ 「月刊技術士」掲載記事に関して議論した。 ・ 5/24（金）PMに技術者倫理シンポジウム（添付資料123-4-2）を実施予定であり、日本工学会技術倫理協議会メンバで会場参加ご希望の方で特別枠2名分（先着順）を設けましたので、ご希望の方は

	学協会名	報告概要
		右記に連絡をお願いします (ryoichi.shiobara.ep@hitachi.com)。 なお、参加費は日本技術士会会員¥2000、非会員¥4000 となりますので、日本技術士会の会員区分も連絡をお願いします。
8	日本原子力学会	<p>●3/29 に原子力学会春の大会（近畿大学）で企画セッションを開催した。「組織文化の醸成とは～安全文化、安全管理、技術者倫理との関連も踏まえて」と題して、原子力規制における安全文化への取り組み、組織内コミュニケーションおよび安全管理活動の観点の講演をもとに議論を行った。</p> <p>●4/1 に委員会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倫理規程改定の検討を行っている。 ・ 原子力学会秋の大会（9/11-13@東北大）での企画セッション開催に向けて、テーマの検討を始めた。倫理規定の改定に絡めて、組織文化の醸成について検討する計画で進めている。
9	日本建築学会	<p>◎3月8日に倫理基本問題検討小委員会が開催され、前倫理委員会からの申し送り事項等について検討した結果、今後の議題として次の4つのテーマを定めて検討を進めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議題1：倫理綱領の主語の問題、定款等の用語の問題など個人と組織の倫理について ・ 議題2：事例教材について、実名入りにこだわるかどうか ・ 議題3：建築学会として倫理にどのように取り組むべきか（倫理指導員制度など） ・ 議題4：法律・宗教・道徳などに対する倫理の位置づけについて <p>◎4月19日に倫理委員会が開催され、倫理基本問題検討小委員会、建築倫理教材開発WG、広報WG、建築倫理ガイドライン作成WGの活動報告があった。主な活動報告は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ①倫理綱領の主語と個人と組織の倫理について、②事例教材(実名入りの有無)のあり方について、③倫理指導員制度など建築学会としての倫理への取り組みについて、④法律・宗教・道徳などと倫理について、など課題を検討した旨の報告があった。 ・ 倫理動画教材「先達に聞く」の第2弾・第3弾の進捗状況の報告と、次期動画教材作成の進め方について報告があった。 ・ 8月開催の大会研究懇談会のプログラムならびに資料について検討した。 ・ 「倫理綱領・行動規範ガイドライン（案）」査読の進捗状況の報告と今後の進め方について検討した。
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年9月の第72回年会（九州大学）でのOS開催の検討 ・ 倫理綱領・教育倫理規範の改訂作業 ・ 査読倫理指針の検討（編集・出版委員会との連携） ・ 学会誌での倫理関連企画の検討 ・ デジタルツインについての勉強会および第9回委員会を3月2日に開催"
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	※岡田博 先生ご逝去により、村田裕幸 様へ交代

(以上)